

# 順天堂医科大

## 15 順天堂医科大

底面の半径 2、高さ 4 の円錐形の内部をもつ容器を考える。

(1) 底面を上にして容器を垂直に立てて水を満たしたとき、水の体積を求めよ。

底面の一つの直径を AB、円錐の頂点を O としてとき、OB が鉛直となるように静かに傾けた。

このとき残る水の量を求めたい。

傾けたときに水面の縁となる楕円を E、OB と楕円 E の交点を C とする。

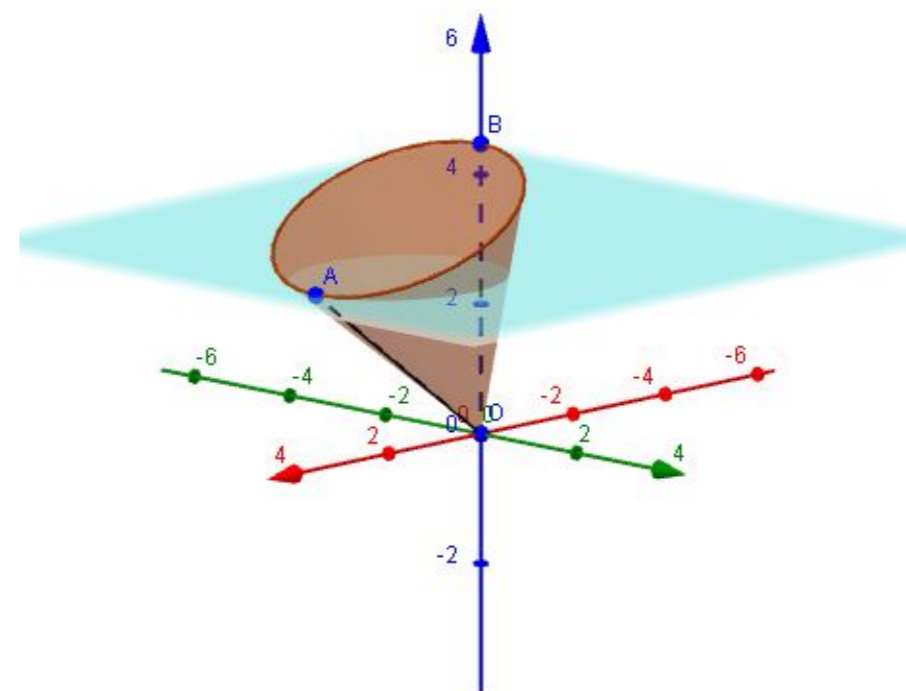
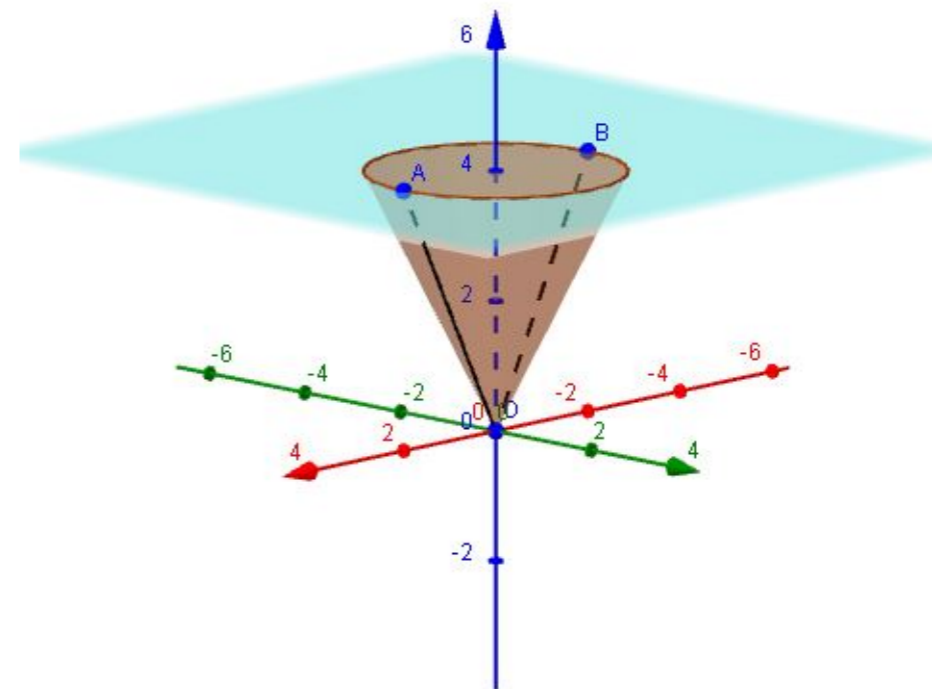
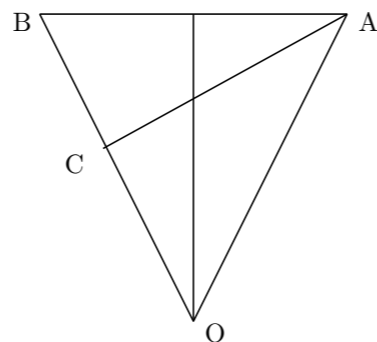
初めの位置で、頂点 O を原点、頂点を含み底面に平行な平面を  $xy$  平面、O を通る鉛直線を上向きに  $z$  軸、BA に平行な直線を  $x$  軸とし、A の  $x$  座標が正となるように座標系を定める。

以下、この座標系で考える。

(2) 容器内面の円錐の方程式 ( $x, y, z$  の方程式)、また A の座標、C の座標、楕円 E 上の点が満たす方程式 ( $z, x$  の方程式) を求めよ。

(3) 楕円 E の長軸の長さ、短軸の長さ、OC の長さを求めよ。

(4) 残る水の量を求めよ。



$$(1) \frac{1}{3} \pi 2^2 \cdot 4 = \frac{16}{3} \pi$$

(2) 円錐の方程式は教科書にはないと思うが、

$$\text{中心 } (0, 0, z) \text{ 半径 } \frac{z}{2} \text{ の円の集まりと考えて、} x^2 + y^2 = \left(\frac{z}{2}\right)^2 \dots \textcircled{1}$$

A(2, 4, 0) また、楕円 E 上の点が満たす方程式は  $y = 0$  の  $xz$  平面上で AC の方程式だから、

$$\text{BO (傾き-2)} \perp \text{CA より CA の方程式は } z = \frac{1}{2}(x-2) + 4 \text{ すなわち } z = \frac{1}{2}x + 3 \dots \textcircled{2}$$

$$\text{C の座標は AC と BO } (z = -2x) \text{ の交点を出して } \left(-\frac{5}{6}, 0, \frac{12}{5}\right)$$

$$(3) \text{長軸の長さは AC の長さでいいので } \sqrt{\left(2 + \frac{6}{5}\right)^2 + \left(4 - \frac{12}{6}\right)^2} = \frac{8}{5}\sqrt{5}$$

$$\text{楕円の式を導くと、} \textcircled{1} \text{ と } \textcircled{2} \text{ を連立して、} x^2 + y^2 = \frac{1}{4} \left(\frac{x}{2} + 3\right)^2 \text{ 整理して、} \frac{\left(x - \frac{2}{5}\right)^2}{\frac{64}{25}} + \frac{y^2}{\frac{12}{5}} = 1$$

この方程式は  $z$  がない、つまり楕円柱を表しているわけだ。

$$\text{よって、短軸の長さは } 2 \frac{\sqrt{12}}{\sqrt{5}} = \frac{4\sqrt{15}}{5}$$

長軸の長さは  $2 \frac{8}{5}$  が  $\frac{1}{2}$  傾いているから  $2 \frac{8}{5} \frac{\sqrt{5}}{2}$  としても出せる。

$$\text{OC} = \sqrt{\left(\frac{6}{5}\right)^2 + \left(\frac{12}{5}\right)^2} = \frac{6}{5}\sqrt{5}$$

$$\text{底面の楕円の面積は } \pi \frac{8}{5} \cdot \frac{\sqrt{12}}{\sqrt{5}} = \frac{32\sqrt{3}}{5} \pi \text{ よって、残った水の量は } \frac{1}{3} \cdot \frac{32\sqrt{3}}{5} \pi \cdot \frac{6}{5} \sqrt{5} = \frac{64}{25} \sqrt{15} \pi$$